

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01101
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	合奏Ⅲ-b-1(吹奏楽)		
	学問分野	番 号	15 名 称
3. 担当教員	赤坂 達三 音楽学部 教授		
4. 開講形態	前期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成24年4月10日(火)～平成24年7月17日(火) 火曜日 17時00分～18時35分		
6. 募集人数	10人(総授業定員 100人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>基礎的な吹奏楽の理論と技術を研究・実習させる。実際のアンサンブルにより合奏能力の向上を目指す。</p> <p>①オリエンテーション ②～⑨基礎的な練習 ※音楽の基礎を含んでトレーニング ・ 簡単な曲を使う ・ ロングトーン, タンギングなど ・ レガート, フレージング ・ ハーモニートレーニング ⑩～⑭吹奏楽オリジナル曲の研究 ⑮まとめ</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)			
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	0.5	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	授業への参加度 80% 授業態度 20% 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
特記事項	楽器奏法の基礎的な知識がある者 管打楽器の演奏が可能な人		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと) 楽器奏法の基礎的な知識がある者, 管打楽器の演奏が可能な人		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01102
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	合奏 I-1(オーケストラ)		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	鈴木 恵里奈	音楽学部	非常勤講師
4. 開講形態	前期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 4 月 11 日 (水) ~ 平成 24 年 7 月 18 日 (水)		
	水曜日 17 時 00 分 ~ 20 時 30 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 150 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	オーケストラの技術習得, レパートリー研究や演奏会マナーの研究は大変重要である。様々な合奏形態や重要なレパートリーを取り上げ演奏技術向上に努める。 定期演奏会やクリスマスコンサートを予定している。		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)			
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	0.5	単位
	受入学年	高校	2 年生以上
	試験・評価	試験は行わない。授業中および演奏会における個人の成果により評価する。 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
	特記事項	募集は弦楽器に限る。 弦楽器奏者としてオーケストラの中で演奏する技術を有する人のみ受講可能。演奏会直前には臨時練習が設定されるが、これに参加することも履修条件となる。	
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと) 募集は弦楽器に限る。		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01103
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	西洋器楽史Ⅲ		
	学問分野	番 号	15 名 称 人文科学系芸術（音楽）
3. 担当教員	魚住 恵 音楽学部 非常勤講師		
4. 開講形態	前期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成24年4月7日（土）～平成24年7月28日（土） 土曜日9時00分～10時35分		
6. 募集人数	5人（総授業定員 90人）		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>下記の各作曲家の主要器楽作品を鑑賞し、それらに親しむ。 さらに各曲にみられる和声や調性の特徴、また楽器の使用法の特徴なども探り、理解を深める。加えて民族主義の要素も考慮に入れる。さらに当時の社会事象も含めて作品を総合的に捉え、そしてロマン派からやがて近代への音楽へと移っていく様を感じ取ることを目的とする。</p> <p>ブルックナー、ブラームス、フランク、サン＝サーンス、ロシア5人組、チャイコフスキー、スメタナ、ドヴォルジャーク、ヤナーチェク、グリーグ、シベリウス、エルガー、マーラー、R.シュトラウス、シャブリエ、フォーレ、ショーンソン、ダンディ、アルベニス、グラナドス、ファリャ</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	定期試験 100% 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
	特記事項		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと) ある程度楽譜を読めること		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01104
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	西洋音楽史 I		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	馬場 有里子	音楽学部	准教授
4. 開講形態	前期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 4 月 7 日 (土) ~ 平成 24 年 7 月 28 日 (土) 土曜日 10 時 45 分 ~ 12 時 20 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 176 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>この授業では、中世から 18 世紀後期までの西洋の主として世俗音楽作品を対象に、実際に作品を鑑賞しながら、重要な作曲家やジャンルの発展についての理解を深めることを目的とする。また、その時代の社会背景等との関わりにも目を配ることで、より立体的な理解が得られるように努める。学習分野は以下のとおり。</p> <p>中世~13-14世紀フランスとイタリアの音楽曲、15世紀のイギリスとブルゴーニュ楽派、フランドル楽派、16世紀前半~後期ルネサンス、モノディー様式とオペラの誕生、オペラの発展(17世紀後期まで)、オラトリオ(17世紀)、カンタータ、バッハのカンタータ、ヘンデルのオラトリオ、カストラートの時代、初期古典派時代のオペラとインテルメッツォ、グルックのオペラ改革、18世紀末のオペラ・ブッフア、モーツァルトのオペラ</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校	2 年生以上
	試験・評価	授業への参加度 10%、定期試験 90% 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
	特記事項		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと) ある程度楽譜を読めることがのぞましい		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01105
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	人間学 I-2		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	柳田 敏洋	音楽学部	教授
4. 開講形態	後期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 9 月 18 日 (火) ~ 平成 25 年 1 月 22 日 (火) 火曜日 15 時 15 分 ~ 16 時 50 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 35 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>キリスト教精神に基づくエリザベト音楽大学は人間の心の奥底には宗教性の世界があり、それが芸術を高め、人間の精神性をさらに深めるものと考えている。西洋音楽は、その基礎をなすグレゴリオ聖歌をはじめキリスト教から様々な仕方で有形無形の影響を受けている。このように西洋音楽と深くかかわるキリスト教の概要を示しながら、どう生きればよいかのヒントを学ぶことを授業はねらいとする。</p> <p>キリスト教の中心であるイエス・キリストの生涯とその教え、またイエスを生み出したイスラエルの歴史と聖典 (旧約聖書) について、さらに音楽と関係の深いキリスト教の祈りやミサについて、またキリスト教の倫理や平和への取り組みを紹介し、現代に生きる私たちの様々な課題にキリスト教はどのように応えようとしているのか、できるだけわかりやすく紹介してゆく。</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校	2 年生以上
	試験・評価	授業への参加度 40% (リアクションペーパーを含む)、定期試験 60%、 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
特記事項			
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと) なし		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01106
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	合奏Ⅲ-b-2(吹奏楽)		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	赤坂 達三	音楽学部	教授
4. 開講形態	後期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成24年9月18日(火)～平成25年1月22日(火)		
	火曜日 17時00分～18時35分		
6. 募集人数	10人(総授業定員 100人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>基礎的な吹奏楽の理論と技術を研究・実習させる。実際のアンサンブルにより合奏能力の向上を目指す。</p> <p>①オリエンテーション ②～⑨基礎的な練習 ※音楽の基礎を含んでトレーニング ・ 簡単な曲を使う ・ ロングトーン, タンギングなど ・ レガート, フレージング ・ ハーモニートレーニング ⑩～⑭吹奏楽オリジナル曲の研究 ⑮まとめ</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)			
10. 学習記録	交付する		○交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	0.5	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	授業への参加度 80% 授業態度 20% 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
特記事項	楽器奏法の基礎的な知識がある人 管打楽器の演奏が可能な人		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと) 楽器奏法の基礎的な知識がある人, 管打楽器の演奏が可能な人		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01107
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	合奏 I-2(オーケストラ)		
	学問分野	番 号	15 名 称
3. 担当教員	鈴木 恵里奈 音楽学部 非常勤講師		
4. 開講形態	後期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 9 月 19 日 (水) ~ 平成 25 年 1 月 23 日 (水)		
	水曜日 17 時 00 分 ~ 20 時 30 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 150 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	オーケストラの技術習得, レパートリー研究や演奏会マナーの研究は大変重要である。様々な合奏形態や重要なレパートリーを取り上げ演奏技術向上に努める。 定期演奏会やクリスマスコンサートを予定している。		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)			
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	0.5	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	試験は行わない。授業中および演奏会における個人の成果により評価する。 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
特記事項	募集は弦楽器に限る。 弦楽器奏者としてオーケストラの中で演奏する技術を有する人のみ受講可能。演奏会直前には臨時練習が設定されるが、これに参加することも履修条件となる。		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと) 募集は弦楽器に限る。		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

* 科目 No.	01108
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	西洋器楽史 I		
	学問分野	番 号	15 名 称 人文科学系芸術 (音楽)
3. 担当教員	佐々木 悠 音楽学部 専任講師		
4. 開講形態	後期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 9 月 22 日 (土) ~ 平成 25 年 1 月 26 日 (土) 土曜日 9 時 00 分 ~ 10 時 35 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 176 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>本授業では、西洋音楽史の一部を形成する「器楽作品」(独奏曲、オーケストラ作品など)について、実際の作品を考察しながら、その全体像を探る。対象とする時代は、古代から 19 世紀前半である。授業を受講するに当たっては、西洋音楽史の全体的な流れを掴むことも同時に必要とされるため、事前に下記のような比較的平易な西洋音楽史の書物を読むことを推奨する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡田暁生 『西洋音楽史』 (中公新書 : 2005, 800 円程度) <p>主な学習分野は以下のとおり。</p> <p>「西洋音楽史における器楽史とは何か」、「ベートーヴェン」、「モーツァルト」、「ハイドン」、「ベートーヴェンやモーツァルトの師匠たち」、「バッハの陰に隠れた人たち」、「バッハ」、「バロック時代のフランスの人たち」、「バロック時代のイタリアの人たち」、「古代・中世の人たち」</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	定期試験 90% 授業への参加度 10% 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
特記事項	授業評価に当たっては、論述による試験 (持ち込み不可) を行う予定である。課題などについては授業初回に説明する。		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと) <ul style="list-style-type: none"> ある程度楽譜を読めることがのぞましい 科目履修生のみ該当 : 授業評価に当たっては、論述による試験 (持ち込み不可) を行う予定である。課題などについては授業初回に説明する。 		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01109
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学		
2. 科目名	世界音楽文化学 I		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	片桐 功	音楽学部	教授
4. 開講形態	後期 週 1 コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 9 月 22 日 (土) ~ 平成 25 年 1 月 26 日 (土)		
	土曜日 10 時 45 分 ~ 12 時 20 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 130 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>この授業では基層文化をなす世界の様々な音楽を紹介する。音と映像を通じて音や音楽に対する様々な考え方を的確に把握することを目指す。学習分野は以下のとおり。</p> <p>自然音・環境音の世界 子供の遊び歌の世界 民謡の世界 民俗芸能の世界</p>		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校	2 年生以上
	試験・評価	授業への参加度 30%, 定期試験 70% 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)	
	特記事項		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと)		
13. 開設大学への 交通手段	http://enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	03101
----------	-------

1. 開設大学	近畿大学工学部		
2. 科目名	生物化学基礎実験		
	学問分野	番 号	32・43 名 称 理学・環境
3. 担当教員	白石浩平・山田康枝・岡田芳治・渡邊義之		
4. 開講形態	集中		
5. 開講期間 曜日・時間帯	8月上旬（夏季休暇中）で日程調整		
6. 募集人数	20名程度		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>化学や生物工学の分野からテーマを選び、複数教員の担当により実験・実習を行う。自ら手を動かし実験することにより、化学、生物工学の面白さを体験し、現象のもととなる考え方に迫ることを目的とする。また、実験から報告書にいたるまでの過程も修得してもらいたい。</p> <p>〔授業計画〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実験全体の説明，実験の進め方，報告書の作成方法 ・ 化学実験と安全 ・ ガラス器具と安全 ・ 重量分析 ・ 容量分析 ・ 酸化還元滴定 ・ 分光光度計の操作 ・ 生体物質の定性反応（糖質，脂質，タンパク質） <p>以上のような内容の中から、複数の項目を教員が選択して実験を行う。</p>		
8. 受講料	不要		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	不要		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		受け入れない
	単位数	1単位	
	受入学年	高校 2年生以上	
	試験・評価	出席，実験態度，報告書などを，評価シート等を用いて総合的かつ客観的に評価する	
	特記事項		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと)		
13. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	03102
----------	-------

1. 開設大学	近畿大学工学部		
2. 科目名	コミュニケーションネットワーク		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	芦田利文		
4. 開講形態	集中		
5. 開講期間 曜日・時間帯	8月上旬（夏季休暇中）で日程調整		
6. 募集人数	若干名		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>インターネットに代表される新しい情報伝達手段の基礎を技術面および社会面から理解する。また、これらの基礎知識をもとに、インターネット上で安全かつ健全に情報を収集し、交換するための技術と考え方を修得することを目的とする（インターネットリテラシー）。環境が整えば、コンピュータ室を利用した実習を含む。</p> <p>〔授業計画〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・ネットワークに接続するためのコンピュータの仕組み ・インターネットの仕組み ・電子メールによるコミュニケーション ・Webによるコミュニケーション ・コミュニケーションとセキュリティ ・コミュニケーションネットワークの未来 <p>上記のような内容で講義を行う。</p>		
8. 受講料	不要		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	不要		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		受け入れない
	単位数	2単位	
	受入学年	高校 2年生以上	
	試験・評価	出席、実験態度、報告書などを、評価シート等を用いて総合的かつ客観的に評価する。	
	特記事項		
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと)		
13. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	07101
----------	-------

1. 開設大学	山陽女子短期大学	
2. 科目名	環境と健康	
	学問分野	番号 43 名称 環境
3. 担当教員	重田 耕司 食物栄養学科・教授	
4. 開講形態	前期集中	
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 8 月 7 日 (火) ~ 平成 24 年 8 月 10 日 (金)	
	曜日 9 時 30 分 ~ 16 時 40 分	
6. 募集人数	10 人 (総授業定員 20 人)	
7. 科目内容・ 授業計画	1. 講義の概要 環境は生物との関わり(相互作用)により変化してきた。近年人間活動により私達を取り巻く環境は激変している。地球環境の変遷を見ながら、人間と環境の付き合い方を学び、私達の健康な生活を維持するためにはどのように行動すべきかを学習する。	
	2. 授業計画 1. 宇宙塵と地球人 2. 大気と海の始まり 3. 生物の始まり 4. 大気圏の構造とその汚染 5. 酸性雨・光化学スモッグ 6. 地球温暖化とその影響 7. オゾン層の破壊と健康問題 8. 時限爆弾アスベスト 9. 水と環境問題(1)上水道 10. 水と環境問題(2)下水道 11. 食物連鎖と生物濃縮 12. 環境ホルモン 13. 放射性物質と健康 14. 循環と共生 15. 持続可能な発展をめざして(5R) 16. 試験	
8. 受講料	なし	
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし	
10. 学習記録	(交付する)	交付しない
11. 科目等履修生	(受け入れる)	
	単位数	2 単位
	受入学年	高校 2 年生以上
	試験・評価	試験によるが、出席状況等も加味する。
	特記事項	なし
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと) この期間は、学食は夏季休業中です。昼食は各自で準備して来てください。	
13. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。	

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	15101
----------	-------

1. 開設大学	広島国際学院大学（袋町キャンパス）		
2. 科目名	現代社会学部公開講義 — おもしろ社会ウォッチング		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	迫勝則, 古関喜之, ジョージ・ヒギンボッサム, 谷口重徳, 佐々木哲二郎他		
4. 開講形態	集中講義 （広島国際学院大学袋町キャンパスで開講します）		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 8 月 21 日（火）～ 平成 24 年 8 月 25 日（土） 曜日 10 時 30 分 ～ 16 時 00 分		
6. 募集人数	10 人（総授業定員 25 人）		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>8 月 21 日 現代産業社会に生きる</p> <p>① 講義：マツダのブランドイメージ戦略, ② 懇談会：大学生就職事情 ③ 講義：「就職氷河期」出現事情</p> <p>8 月 22 日 広島で「世界」を発見</p> <p>① 講義：広島市に住む外国人 ②～③：実習：外国人住民と話そう</p> <p>8 月 23 日 第二言語の習得</p> <p>① 講義 秘訣を伝授します ②～③ 実習：平和公園で外国人と話そう</p> <p>8 月 24 日 フィールドワーク入門</p> <p>① 講義：フィールドワークの考え方 ②～③ 実習：広島国際アニメフェスティバルの現場をフィールドワーク</p> <p>8 月 25 日 福祉社会をめざして</p> <p>講義：障害者福祉について ②～③ 実習：障害者支援のコミュニティサロンの見学と当事者との懇談。</p>		
8. 受講料	なし		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし		
10. 学習記録	交付する		
科目等履修生	受け入れる		
	単位数	2	単位
	受入学年	高校 2	年生以上
	試験・評価	授業への参加状況とレポートによる	
	特記事項		
12. その他特記事項	<p>(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと)</p> <p>広島国際学院大学袋町キャンパスで開講いたします。</p>		
13. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	19101
----------	-------

1. 開設大学	広島女学院大学人間生活学部	
2. 科目名	西洋服装史	
	学問分野	番号 44 名称 食物・被服・生活
3. 担当教員	檜崎 久美子 人間生活学部 専任講師	
4. 開講形態	前期 1 コマ (90 分)	
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 4 月 20 日 (金) ~ 平成 24 年 7 月 27 日 (金) 金曜日 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分	
6. 募集人数	10 人程度 (総授業定員 80 人)	
7. 科目内容・ 授業計画	<p>【授業の目的】 日々まとっている服装の意味を考えることを私たちはあまりしない。しかし、実は個人的な嗜好だけでなく、服装から時代の流行や社会の状況などを読み取ることができる。 この授業では、体系的な西洋の服装の歴史を学び、デザインや色彩、構成などの巧妙な組み合わせを知ることによって服飾の多角的なものの見方を習得することを目的とする。 また、自らの装う意味や他者のファッションが表現のするものを見抜く力も養成する。</p> <p>【授業の計画】 第 1 回 オリエンテーション~西洋服装史とは~ 第 2~5 回 古代の西洋服装史 第 6~8 回 中世の西洋服装史 第 9~12 回 近世の西洋服装史 第 13~14 回 近代の西洋服装史 第 15 回 現代の西洋服装史</p>	
8. 受講料	無料	
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	なし	
10. 学習記録	○交付する	交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる	
	単位数	2 単位
	受入学年	高校 2 年生以上
	試験・評価	授業態度・提出物、最終レポートで評価する
	特記事項	
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと) 女子に限る	
13. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。	

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.

25101

1. 開設大学	安田女子大学		
2. 科目名	21 世紀の社会と法 A (日本国憲法) (現代社会と憲法)		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	辻 秀典	現代ビジネス学部	教授
4. 開講形態	前期 週 1 コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 4 月 10 日 (火) ~ 平成 24 年 7 月 24 日 (火)		
	火曜日 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 なし)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>憲法は、国や社会の仕組みを定めるいちばん基本となる法です。今日では憲法で、国民主権 (民主主義)、基本的人権の尊重を国や社会の基本原則として定めるのが普通となっています。</p> <p>その点は、日本国憲法もかわりはないのですが、加えて、平和主義を基本原則として採用していることが、他国にはまずはない特徴となっています。</p> <p>この授業では、日本国憲法について、授業計画に示したテーマにつき、裁判例、新聞記事などを素材にして具体的に説き明かし、日本国憲法の基本を身につけてもらうように努めます。</p>		<p>授業計画</p> <p>(1) 基本的人権</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信教の自由 2. 表現の自由 3. 経済活動の自由 4. 生きる権利・働く権利 5. 新しい人権 6. 死刑制度 7. 法の下での平等 <p>(2) 民主政治の仕組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国会 (立法) 2. 内閣 (行政) 3. 裁判所 (司法) 4. 地方自治 5. 憲法改正 <p>(3) 平和主義</p>
	8. 受講料	なし	
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	テキストは用いない。講義のポイント、裁判例その他の資料を掲載したプリントを配布し、これにそって授業をすすめる。		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2 単位	
	受入学年	高校 2 年生以上	
	試験・評価	小テスト (レポート)・出席状況・期末テストを総合して判定する。	
特記事項	科目等履修生の申込のみ受け入れる。		
12. その他特記事項	<p>(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと)</p> <p>女子に限る。科目等履修生としての申込のみ受け入れる。</p> <p>(参考書) 法令集 (六法): 有斐閣, 岩波書店, 三省堂など</p> <p>初宿正典ほか『いちばんやさしい憲法入門 [第 4 版]』有斐閣アルマ</p>		
13. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/</p> <p>から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	25102
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学		
2. 科目名	21世紀の社会と法 A (日本国憲法) (現代社会と憲法)		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	辻 秀典	現代ビジネス学部	教授
4. 開講形態	後期 週1コマ		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 9 月 25 日 (火) ~平成 25 年 1 月 22 日 (火)		
	火曜日 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分		
6. 募集人数	5 人 (総授業定員 なし)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>憲法は、国や社会の仕組みを定めるいちばん基本となる法です。今日では憲法で、国民主権 (民主主義)、基本的人権の尊重を国や社会の基本原則として定めるのが普通となっています。</p> <p>その点は、日本国憲法もかわりはないのですが、加えて、平和主義を基本原則として採用していることが、他国にはまずはない特徴となっています。</p> <p>この授業では、日本国憲法について、授業計画に示したテーマにつき、裁判例、新聞記事などを素材にして具体的に説き明かし、日本国憲法の基本を身につけてもらうように努めます。</p>	<p>授業計画</p> <p>(1) 基本的人権</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 信教の自由 2. 表現の自由 3. 経済活動の自由 4. 生きる権利・働く権利 5. 新しい人権 6. 死刑制度 7. 法の下での平等 <p>(2) 民主政治の仕組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国会 (立法) 2. 内閣 (行政) 3. 裁判所 (司法) 4. 地方自治 5. 憲法改正 <p>(3) 平和主義</p>	
8. 受講料	なし		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	テキストは用いない。講義のポイント、裁判例その他の資料を掲載したプリントを配布し、これにそって授業をすすめる。		
10. 学習記録	○交付する		交付しない
11. 科目等履修生	○受け入れる		
	単位数	2 単位	
	受入学年	高校 2 年生以上	
	試験・評価	小テスト (レポート)・出席状況・期末テストを総合して判定する。	
	特記事項	科目等履修生の申込のみ受け入れる。	
12. その他特記事項	<p>(受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献等、特記すべきこと)</p> <p>女子に限る。科目等履修生としての申込のみ受け入れる。 (参考書) 法令集 (六法): 有斐閣, 岩波書店, 三省堂など 初宿正典ほか『いちばんやさしい憲法入門 [第 4 版]』有斐閣アルマ</p>		
13. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>		

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	25103
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学		
2. 科目名	現代のビジネス A (ビジネスマナーと美しいはなしことば)		
	学問分野	番 号	41 名 称 教養
3. 担当教員	山野 秀子		
4. 開講形態	前期集中		
5. 開講期間 曜日・時間帯	平成 24 年 8 月 1 日 (水) ~ 平成 24 年 8 月 4 日 (土) 9 時 00 分 ~ 16 時 10 分		
6. 募集人数	10 人 (総授業定員 110 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	<p>社会生活は「ことば」で成り立っています。アナウンサーとして、数多くの方々の出会いの中で培ってきた体験をもとに、社会人としての基本的なマナーはもちろん、ワンランク上のビジネストークまで、トータルに「自分みがき」をすることで、就職活動に活かすことが出来ます。</p> <p>今、社会が求めているのは、一段と高度な知識、技術、コミュニケーション力、そして女性としての心配りや優雅さを兼ね備えた人材です。</p> <p>1. オリエンテーション (ビジネスマナーとは)</p> <p>2. 好感もたれる立居振舞</p> <p>3. 美しい会話術と音声表現</p> <p>4. 話しことばと会話の心理学 (論理的話し方・演習)</p> <p>5. 敬語は大人の会話の必需品 (敬語の基本と演習)</p> <p>6. 表現力・コミュニケーション力を身につけるために</p> <p>7. 社会人としての意識改革</p> <p>8. 仕事のプロ意識 (ワンランクアップ仕事の進め方)</p> <p>9. ビジネスレターのマナー (ビジネス文書と手紙の書き方)</p> <p>10. オフィスでの心得とマナー</p> <p>11. 電話対応のマナー (してはいけないNG集)</p> <p>12. 知っておきたい冠婚葬祭のマナー</p> <p>13. 知っておきたい食事のマナー</p> <p>14. 自己啓発のための演習</p> <p>15. 現代ビジネスまとめ</p>		
8. 受講料	なし		
9. 別途負担費用 (テキスト代・実習料等)	「話しことばとビジネスマナー」のテキストを使用 テキスト代未定 (2,400 円前後)		
10. 学習記録	交付する ○受け入れる		○交付しない
11. 科目等履修生	単位数	2 単位	
	受入学年	高校 2 年生以上 (できれば 3 年生)	
	試験・評価	筆記試験, 出席状況, 提出物で総合的に評価する。	
	特記事項	科目等履修生の申込のみ受け入れる。	
12. その他特記事項	(受講者についての制限事項, 事前に予習しておく資料・文献等, 特記すべきこと) 女子に限る。科目等履修生としての申込のみ受け入れる。		
13. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		